

オーディオの操作

800
830

ランダム再生中の動作について

■ 曲を頭出しする

曲を頭出したときの動作が一部変わりました。

操作 オーディオ	◀▶を選ぶ	▶▶を選ぶ
CD		
MP3/WMA	再生中の曲のみを 頭出し	ランダムに選ばれた 次の曲を再生*
HDD MUSIC		
SD-Audio		

* 下記のランダム再生中は、フォルダ/アルバム/
プレイリストをまたいでの頭出しはできません。

MP3/WMA フォルダ

HDD MUSIC アルバム、プレイリスト

■ 早送り・早戻しする

早送り・早戻ししている曲の最後または先頭までいったときの動作が一部変わりました。

操作 オーディオ	◀▶を タッチし続ける	▶▶を タッチし続ける
CD	CDのリスト どおりに、前の曲 を続けて早戻し	CDのリスト どおりに、次の曲 を続けて早送り
MP3/WMA	早戻しを中止	ランダムに選ばれた 次の曲を続けて 早送り*

* フォルダのランダム再生中は、フォルダをまたいでの早送りはできません。

選曲方法を選んで再生する

リストから再生する曲を選ぶときの操作が一部変わりました。

オーディオ	操作が変わる選曲方法	
MP3/WMA	フォルダ	
HDD MUSIC	アルバム	アーティスト
	プレイリスト	ジャンル
SD-Audio	プレイリスト	
iPod	アーティスト	アルバム
	プレイリスト	Podcast

例:HDD MUSIC

1 選曲する▶を選ぶ



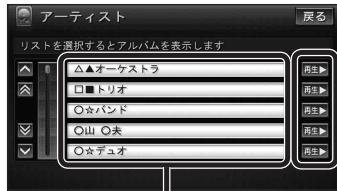
2 選曲方法を選ぶ



3 再生したい項目の再生▶を選ぶ

- 選んだ項目の先頭から再生を開始します。

例:アーティスト



- 項目を選ぶと下の階層が表示されます。
 - 曲リストが表示されたら、曲を選ぶと再生します。
- iPodのみ: ALLを選ぶと、表示している全項目の、下の階層が表示されます。

HDD MUSICを再生する

800

830

HDD MUSICの基本操作

HDD MUSIC再生画面から、再生中の曲のリストを表示できるようになりました。

【再生中リスト】のタッチキーが追加され、タッチキーの配置が変わりました。



再生中の曲のリストを表示

●表示されたリストから、再生したい曲を選ぶことができます。

プレイリストを作成する

登録したい項目を選ぶときの操作が変わりました。

1 [設定]を選ぶ



● HDD MUSIC設定画面が表示されます。

2 [プレイリストの編集]を選ぶ

3 [新規作成]を選ぶ

4 登録するアルバム・曲の検索方法を選ぶ

5 登録したい項目を選ぶ

例:新しい順



登録したい項目を選びます。
● アーティスト/アルバム/
ジャンルを選べば下の階層が表示されます。

サビを試聴する。(ちょい聴き)

選んだ項目の全曲が登録候補として追加される。

● 項目を選ぶごとに、登録候補として追加されます。

以下は、従来と同じ操作です。

登録候補の確認・プレイリスト名称の入力をして、
プレイリストを作成してください。

プレイリストやお気に入りに曲を追加する

追加したい項目を選ぶときの操作が、「プレイリストを作成する」手順5(☞14ページ)と同様に変わりました。

1 HDD MUSIC設定画面(☞14ページ)から [プレイリストの編集]を選ぶ



2 [トラックを追加]を選ぶ

3 曲を追加したいプレイリストを選ぶ

4 追加するアルバム・曲の検索方法を選ぶ

5 追加したい項目を選ぶ

● 項目の選びかたについて、「プレイリストを作成する」手順5(☞14ページ)を参照してください。

以下は、従来と同じ操作です。

登録候補の確認をして、プレイリストまたはお気に入りに曲を追加してください。

CDの録音音質を選ぶ

HDDにCDを録音するときの音質を選べるようになりました。

● CD録音中は変更できません。
デジタル録音モードを[SELECT]にして録音を中止すると、録音音質の変更ができるようになります。

● 曲調解析中は変更できません。
曲調解析が終了すると、録音音質の変更ができるようになります。

● 録音済みの曲は、録音の音質を変更しても、重複して録音できません。

1 HDD MUSIC設定画面(☞14ページ)から [詳細設定]を選ぶ



2 設定を選ぶ



● [Hi-bitモード]: 音質を重視して録音

● [標準モード]: 標準の音質で録音
(お買い上げ時の設定:[Hi-bitモード])

● 「Hi-bitモード」で録音すると、「標準モード」よりも録音できる曲数が減ります。

● 「Hi-bitモード」で録音した曲には、曲リストで「Hi-bit」と表示されます。

iPodを再生する

800
830

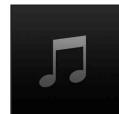
iPodの基本操作

iPod再生画面に、アルバムアートワークが表示されるようになりました。



アルバムアートワーク

- アルバムアートワーク表示サイズは、iPodの仕様により異なります。
- 以下の場合は下記の画像が表示されます。
 - ・接続したiPod内にアルバムアートワークがない。
 - ・アルバムアートワーク取得中。
 - ・ナビゲーションでアルバムアートワークを表示できないiPodを接続している。(※下記)



iPod/iPhone接続の最新情報については、当社サイトにてご確認ください。

お知らせ

- iPodは、音声データの再生およびアルバムアートワークの表示が可能です。画像・映像の表示はできません。
- iPod classic, iPod nano(第3世代)は、ナビゲーションと接続してもアルバムアートワークを表示できません。

別売品と組み合わせて使う

ETC車載器と接続して使う

800 830

別売のETC車載器(CY-ET909KD/KDZなど)を接続している場合、有効期限が切れたETCカードが挿入されたら、「ETCカードの有効期限をお確かめください」と音声と画面表示でお知らせするようになりました。

- 有効期限が切れたETCカードを挿入したままナビゲーションの電源を入れたときも、有効期限切れのお知らせをします。

DSRC車載器と接続して使う

860 890 910

SA・PAなどの情報接続サービス

SA・PAや道の駅などに設置されたDSRC路側機より、付近の観光情報や施設の情報を取得することができます。

- サービスの利用できる場所は地図やハイウェイマップの選択施設詳細情報に表示されます。
- 電波受信状態により、接続しにくい場合があります。

準備

- ITSスポットの路面標示のある駐車スペースに、車を駐車させてください。

LINK画面(P.8)からDSRC情報接続を選ぶ



SSL : SSL保護されたページへアクセス中

通信中 : データ通信中

接続中 : ITSスポットエリア内

- 戻る : 前のページへ移動
- 進む : 次のページへ移動
- ホーム : 最初に表示したページに戻る
- 設定 : Java ScriptのON/OFFと文字サイズを設定
- 再読み込み : 表示中のページのデータを再取得する
- 終了 : ブラウザを終了する^{※1}

※1一度ブラウザを終了すると、再接続できない場合があります。本機の電源を入れなおしてください。

お知らせ

- パソコンによる閲覧を前提としたページやブラウザのメモリの制限を超えるページは正しく表示できない場合があります。

利用に応じた設定に変える

他モード時の案内

800 830

オーディオ画面表示中に、ルートの音声案内に加え拡大図の割り込みもできるようになりました。

メニュー画面 [設定] → [各種設定] から案内設定を選ぶ



で3ページ目を表示させ、他モード時の案内の設定するを選ぶ



設定を選び、[完了] を選ぶ



● 音声+拡大図 : ルートの音声案内・拡大図割り込みを行います。[※]

● 音声のみ : ルートの音声案内のみ行います。

● 案内しない : ルートの音声案内・拡大図割り込みは行いません。

● 太字は各種設定リセット/システムの初期化時の設定です。

※・拡大図はオーディオ画面表示中のみ割り込みます。

・拡大図表示が「しない」の設定になっている拡大図は割り込みません。

・条件により拡大図が割り込まない場合があります。

圧縮オーディオ高域補完

800 830

HDD MUSIC, iPod, SD-Audio, BLUETOOTH Audio^{*}のときに、圧縮音源が失った高域信号を補完し、原音に近い音質で再生できるようになりました。

- MP3/WMAには効果がありません。

※CN-HW830Dのみ

メニュー画面 [設定] → [各種設定] からオーディオ設定を選ぶ



設定を選ぶ



- する : 圧縮オーディオ高域補完します。
- しない : 圧縮オーディオ高域補完しません。(お買い上げ時の設定: [する])

システムの初期化

830

システムの初期化を行うと、HDDにダウンロードしたおでかけストラーダのデータも消去されます。

初期化により消去されたデータはもとに戻せません。十分確認のうえ行ってください。

- 下記の情報が消去されます。

- | | |
|---------------|----------|
| ・登録ポイント | ・迂回メモリー |
| ・走行軌跡 | ・ルート |
| ・音楽データ | ・静止画データ |
| ・おでかけストラーダデータ | ・全ての設定内容 |